

**HEALTHY ADOLESCENT LINE**

人類のため安心できる医療を世界中に広める夢の実現を

無我無私の忠胆なる人が信頼されて国の未来を託される

② 国内外留学の支援条件や研修計画の告知内容討議

② 滋賀医大の宮崎特任教授 SAS診断の重要性講演

③ 介護サービスの質の向上へ安全管理や人材育成を講義

③ 医療安全管理体制向上へ相互チェックで緊張感を

③ 文科省から研究機関に指定公的資金を活用し臨床研究

④ 湘南藤沢徳洲会病院が開院 10月1日正午に引越し完了

# 徳洲新聞

www.tokushukai.jp

No. 847 10月15日 月曜日

発行：一般社団法人徳洲会  
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-6-8 ダイニチ麹町ビル2階  
TEL:03-3263-8131  
制作：一般社団法人徳洲会 編集室  
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-6-8 ダイニチ麹町ビル4階  
TEL:03-6272-3687 FAX:03-3263-8125  
Email:news@tokushukai.jp

## 徳洲会グループ 遠隔画像診断を積極的に推進 11月に新システムを順次導入

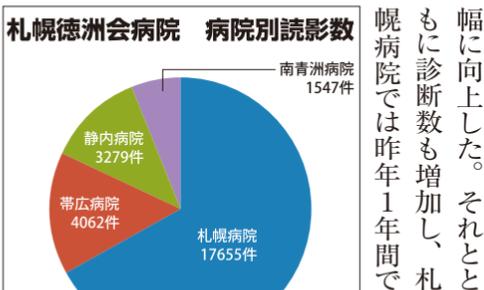
徳洲会グループは、放射線診断専門医のいない病院での確に画像診断するため、遠隔画像診断を積極的に推進する。10年以上前から遠隔診断を行っている札幌徳洲会病院をロールモデル（手本）とし、同院が作業効率の向上を狙い昨年導入した新しい遠隔診断システムを他院にも整備する方針だ。まず11月に、離島病院の遠隔診断を実施している東京西徳洲会病院や中部徳洲会病院（沖縄県）、南部徳洲会病院（同）に導入し医療の質向上を目指す。

### 札幌徳洲会病院がロールモデル

CT（コンピュータ断層撮影）やMR（磁気共鳴撮影）などの検査装置で撮影した画像を、遠隔地にいる読影医（検査画像の診断を専門とする医師）が診断することを遠隔画像診断という。札幌病院は10年以上前から帯広徳洲会病院、札幌南青洲病院、静内病院（ともに北海道）の遠隔診断を実施し道内の医療の質確保に寄与してきた。しかし、年々増加する読影需要に遠隔診断システムが追いつかなくなったため、2011年6月に徳洲会インフォメーションシステム（TIS）が企画した新システムを導入。

新システムにはさまざまな業務効率化の工夫が施され、読影スピードが大幅に向上した。それとともに診断数も増加し、札幌病院では昨年1年間で2人の放射線科医師が2万6543件を診断、うち3分の1は他院からの依頼だった（図）。本年は8月末日時点で1万8990件と、昨年よりハイペースで診断数が伸びている。「新システムでは、こちらが出した要望のほとんどを叶えてもらいました」と、同院放射線科の片田竜司部長。

通信速度の高速化に加え、片田部長が要望したのは以下の3点だ。①1つのシステムのなかで、全病院から依頼された画像を管理・読影できる（これにより1画面で全病院の依頼が時系列順に閲覧可能）、②画像を札幌病院に送るのではなく、読影医が依頼してきた病院のサーバにアクセスして画像を参照できる（これにより過去の画像の閲覧も容易になり、個人情報保護の観点にもつながる）、③フィルムによる検査画像や紙の検査依頼書を電子化する――がそれらだ。



こうした工夫により、遠隔であることの作業上



徳洲会グループの社会福祉法人湘南愛心会は10月1日、神奈川県逗子市に開設する特別養護老人ホームの地鎮祭を行った。新施設は、地上2階・地下3階建ての120床（シヨートステイ20床含む）ユニット型個室と従来型多

### 神奈川県逗子市に特養 成功を祈念し地鎮祭！

徳洲会グループ初の逗子市内に建つ施設の成功を祈願

神事が行われた後の直



「従来は読影依頼をFAXで行っていたため、管理もたいへんでした。いまは、読影端末（パソコン）上で簡単に管理することができ、片田部長は新システムの利点を説く。

「人手の足りない病院にグループ病院から職員が応援に行く体制や転勤を通じ、他病院の医療従事者も個人的なつながりを持つことは、徳洲会の強みのひとつだと思えます」と、片田部長はアピールしている。

**あとは総選挙だけの日々**

9月26日には自民党総裁選が開かれ、安倍晋三元首相が第25代自民党総裁に就任しました。一方、民主党も21日に臨時党大会を開いて代表選挙を行い、野田佳彦首相が代表に再選、10月1日に野田第3次改造内閣も発足しました。2009年9月16日に鳩山由紀夫・民主党政権がスタートして以来、今日まで約3年が経過しましたが、何と「少子化相」は10人目、「消費者相」は9人目、「法相」と「公



**生命だけは平等だ 徳田理事長の1週間 (9月27日～10月3日)**

27日 13時	鈴木副理事長、越澤徳美社長、徳田美千代理事、濱井護士長、島田顧問来室。
14時	佐藤工業（株）・杉原前社長ほか2人入室。
15時	伊藤雅之先生、宇和島徳洲会病院・平島局長、辰濱次長入室。
16時	インドネシア・カルティニさん、ヤント先生、アイチエンさん、アイサー氏、平顧問来室。
16時	在ガーン大使館 東田医務官入室。
16時	徳之島徳洲会病院 永井進吾先生・両親、浦元副院長入室。
16時	越澤徳美社長、アーサー氏入室。
16時	ラオス・ブンコン保健副大臣ほか6人、徳田美千代理事、佐野潔先生、黒岩由司先生、平顧問来室。
16時	鈴木副理事長来室。
16時	経営戦略セミナー視聴。
18時	経営戦略セミナー視聴。
18時	ラオス二行、越澤徳美社長、徳田美千代理事、アーサー氏、黒岩先生入室。
18時	経営戦略セミナー終了後、仙台徳洲会病院・福地院長、斎藤看護部長、木村事務局長、二日市徳洲会病院・今嶋院長、徳之島徳洲会病院・山上院長、沖永良部徳洲会病院・古田看護部長、棟原総合病院・福澤副院長、徳田哲副理事長、徳田恵子理事、服部局長、久保部長入室。
18時	岡崎泰氏によるインタビュー。
15時半	阿部知子代議士、希望の牧場 吉沢正代表理事、針谷勉事務局長、木野村匡録さん、金子真司さん入室。
15時	後藤栄子さん、久保部長入室。
15時	宮崎部長入室。
15時	天久千春さん、久保部長入室。
14時	ラオスのブンコン保健副大臣を団長とした7人の医師による医療視察団が来日。実際に湘南鎌倉総合病院で3日間、専門分野の研修視察を行う。28日と30日の両日、理事長と面談されました。ラオスの医療レベルの向上に惜しみない協力を約束する理事長に医師たちは目を輝かせ、その先の病院建設にも大きな期待を寄せていました。

### 新国会通信

役員改革相」各8人目、「拉致問題相」も7人目とまさに猫の目人事。退任した閣僚の二部からは不満の声も出て、入閣のなかった「反野田」3陣営の反発は必至、問題含みの船出です。選挙の匂いプンプンだけに、徳田たけし代議士から秘書二同には、「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなしだからよろしく」と。(M)